



2021年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月7日

上場会社名 ザインエレクトロニクス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6769 URL <https://www.thine.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 南 洋一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 山本 武男 TEL 03 (5217) 6660
 四半期報告書提出予定日 2021年5月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第1四半期の連結業績（2021年1月1日～2021年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第1四半期	814	44.7	△59	—	82	—	68	—
2020年12月期第1四半期	562	△43.1	△186	—	△176	—	△100	—

(注) 包括利益 2021年12月期第1四半期 121百万円 (—%) 2020年12月期第1四半期 △320百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第1四半期	6.36	—
2020年12月期第1四半期	△9.30	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第1四半期	8,989	8,323	90.1
2020年12月期	8,786	8,300	92.2

(参考) 自己資本 2021年12月期第1四半期 8,127百万円 2020年12月期 8,103百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	0.00	—	9.00	9.00
2021年12月期	—	—	—	—	—
2021年12月期（予想）	—	0.00	—	9.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期（累計）は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	1,955	27.7	△45	—	△45	—	△47	—	△4.43
通期	4,349	51.0	62	—	66	—	56	—	5.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 — 社（社名）、除外 — 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期 1 Q	12,340,100株	2020年12月期	12,340,100株
② 期末自己株式数	2021年12月期 1 Q	1,530,037株	2020年12月期	1,530,037株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期 1 Q	10,810,063株	2020年12月期 1 Q	10,810,073株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提については、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済環境は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の終息が見えない中、企業活動の制約や緊急事態宣言の再発令等による個人消費の落ち込みにより企業収益の悪化が見られ、経済活動の停滞が懸念され先行きの不透明感が継続しております。

このような環境の下で、当社グループは前期より開始した2022年を目標年次とする中期経営戦略「5G&Beyond」を進めております。5GおよびBeyond5Gも視野においた戦略5ゴールを設定し、それらを通じた成長ユースケースで生み出す売上総利益の倍増を目標とし、またさらに戦略5ゴールを超えた長期成長目標に向けたスマート・コネクティビティによるソリューションの提供に取り組んでおります。

当第1四半期連結累計期間の売上高は、LSI事業では主に国内市場向けの製品出荷が需要の急回復傾向の下、順調に推移し、当期より導入した営業・生産を一体とした事業運営により概ね計画通りの推移となりました。AIOT事業では一部顧客向けの製品出荷の後倒し等により当初の見込みをやや下回って推移しました。これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、8億14百万円（前期比44.7%増）となり、売上総利益は4億41百万円（前期比64.2%増）となりました。販売費および一般管理費については、前期より引き続き新しい市場のニーズに対応するための積極的な研究開発投資（1億90百万円、前期比2.8%増）を行い、販売費および一般管理費全体として、5億円（前期比10.0%増）となりました。これらの結果、当第1四半期連結累計期間の営業損益は営業損失59百万円（前年同期は営業損失1億86百万円）となりました。一方、為替相場が前期末比で円安に推移したため、保有する主に現預金等の外貨建て資産の換算差益として為替差益1億42百万円を計上したこと等により、経常損益は経常利益82百万円（前年同期は経常損失1億76百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益68百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失1億円）となりました。

(セグメント別の状況)

当社グループは、LSI事業とAIOT事業を軸として事業活動を推進しており、これらを事業セグメント区分としております。

		2021年12月期 第1四半期	2020年12月期 第1四半期	増減率 (%)
LSI事業	売上高	601	255	+135.1
	営業利益	△24	△167	—
AIOT事業	売上高	213	306	△30.6
	営業利益	△35	△18	—
	のれん償却前営業利益 ※参考	△2	14	—
合計	売上高	814	562	+44.7
	営業利益	△59	△186	—

※セグメント間の取引を相殺消去後の金額で記載しております。

(LSI事業)

当第1四半期連結累計期間のLSI事業の売上高は、前期に落ち込んだ主に国内市場の顧客向け製品出荷が急回復基調となり、当期より導入した営業・生産を一体とした事業運営により概ね計画通りの順調な推移となりました。特に産業機器市場向けビジネスは、前期低調であった国内OA機器向けおよびアミューズメント機器向けの製品出荷が急速かつ大幅に改善し、海外市場向けにおいても中国・台湾・韓国等のアジア市場向けの出荷が堅調に推移しました。これらの結果、産業機器市場向けの売上高は、LSI事業の売上全体の64%を占め、前期比では181%増と大幅に増加しました。車載機器市場向けビジネスは、LSI事業の売上全体の約24%を占めております。国内市場および中国市場向けの製品出荷が増加し、前期比142%の増加となりました。民生機器市場向けビジネスは、LSI事業の売上全体の約12%を占めております。主にアジア市場向けの製品出荷が堅調に推移し、前期比で18%の増加となりました。これらの結果、LSI事業全体の売上高は6億1百万円（前期比135%増）、売上総利益は3億57百万円（前期比109%増）となりました。

当第1四半期連結累計期間においては、前期より引き続き新しい市場ニーズに対応した研究開発を積極的に実施いたしました。車載カメラ、医療用カメラ、認証用カメラ等のニーズに対応するための高速インターフェースV-by-One®HS新製品ラインアップや同技術を活用した画像処理ソリューションの開発、5Gを遥かに超える次世代高速無線通信技術の開発等を行い、研究開発費1億71百万円を計上しました。

これらの結果、LSI事業の当第1四半期連結累計期間における営業損失は24百万円（前年同期は営業損失1億67百万円）となりました。

(AIOT事業)

当第1四半期連結累計期間のAIOT事業の売上高は、一部の顧客向け製品出荷の後倒し等により通信モジュール製品の出荷が計画を下回って推移した一方、昨年より販売を開始した非接触型AI顔認証検温システムはゲート型・サイネージ型を中心に引き続き販売を継続いたしました。これらの結果、AIOT事業の売上高は2億13百万円（前期比30.6%減）、売上総利益は84百万円（前期比14%減）となりました。

当第1四半期連結累計期間においては、AI・IoTを活用する新ニーズの拡大や第5世代移動通信（5G）による新しいアプリケーション市場の拡大を見据えたAI・IoTソリューションの開発に取り組み、エッジAI処理用モジュール製品の開発や通信型ドライブレコーダなどに向けた研究開発を行い、全体として研究開発費18百万円を計上いたしました。また、同事業のM&A取得に伴うのれんの償却額として32百万等を計上しました。

これらの結果、AIOT事業の当第1四半期連結累計期間における営業損失は35百万円（前年同期は営業損失18百万円）となりました。なお、前述ののれん償却前の営業損失は2百万円（前年同期はのれん償却前営業利益14百万円）となります。

※「V-by-One」はザインエレクトロニクス株式会社の登録商標です。

(2) 財政状態に関する説明

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローにつきましては、税金等調整前四半期純利益を90百万円計上し、仕入債務等が1億46百万円増加した一方、売上債権が78百万円、たな卸資産が14百万円およびその他流動資産が63百万円増加したこと等により11百万円のマイナスとなりました。（前年同期は40百万円のプラス）

投資活動によるキャッシュ・フローにつきましては、敷金の返還（30百万円）および投資事業組合からの分配金収入（9百万円）等により34百万円のプラスとなりました。（前年同期は15億94百万円のプラス）

財務活動によるキャッシュ・フローにつきましては、配当金の支払等により97百万円のマイナスとなりました。（前年同期は97百万円のマイナス）

これらの結果により、現金及び現金同等物は全体として76百万円増加して、当第1四半期連結会計期間末残高は68億9百万円となりました。当社グループとしては、機動的な研究開発リソースの確保やM&Aの機会に迅速に対応できるよう内部留保を厚くする方針であり、資金運用に関しても流動性を重視した運用を行うこととしております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年12月期の通期業績予想については、2021年2月5日に公表しました業績予想から変更はありません。

また、新型コロナウイルスの感染拡大による業績への影響は現時点では見通すことは困難であるため、業績予想には反映しておりません。今後、修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,732,242	6,809,235
売掛金	352,701	435,786
商品及び製品	183,198	179,367
仕掛品	62,953	64,714
原材料	70,313	84,782
その他	315,840	351,356
流動資産合計	7,717,251	7,925,244
固定資産		
有形固定資産	112,782	105,884
無形固定資産		
のれん	391,018	358,434
その他	6,400	6,021
無形固定資産合計	397,419	364,455
投資その他の資産		
投資有価証券	457,803	492,081
繰延税金資産	19,136	19,937
その他	82,161	82,278
投資その他の資産合計	559,101	594,297
固定資産合計	1,069,303	1,064,637
資産合計	8,786,554	8,989,881
負債の部		
流動負債		
買掛金	119,727	266,044
未払法人税等	2,629	31,732
賞与引当金	2,157	15,008
製品保証引当金	2,418	2,418
その他	228,274	220,979
流動負債合計	355,207	536,182
固定負債		
退職給付に係る負債	19,052	19,702
資産除去債務	26,119	26,173
その他	85,862	84,640
固定負債合計	131,035	130,516
負債合計	486,242	666,699
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,175,267	1,175,267
資本剰余金	1,286,608	1,286,608
利益剰余金	7,954,809	7,926,217
自己株式	△2,291,902	△2,291,902
株主資本合計	8,124,781	8,096,189
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△68,396	△19,016
為替換算調整勘定	47,366	50,798
その他の包括利益累計額合計	△21,030	31,781
新株予約権	167,235	165,514
非支配株主持分	29,323	29,697
純資産合計	8,300,311	8,323,182
負債純資産合計	8,786,554	8,989,881

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
売上高	562,777	814,472
売上原価	293,919	373,141
売上総利益	268,857	441,331
販売費及び一般管理費	455,302	500,924
営業損失(△)	△186,444	△59,592
営業外収益		
受取利息	3,151	453
受取配当金	12,778	—
為替差益	—	142,174
業務受託料	6,064	—
雑収入	1,476	2,086
営業外収益合計	23,470	144,714
営業外費用		
為替差損	11,771	—
投資事業組合運用損	—	2,721
雑損失	1,932	20
営業外費用合計	13,703	2,741
経常利益又は経常損失(△)	△176,677	82,379
特別利益		
投資有価証券売却益	79,900	—
新株予約権戻入益	36	8,538
特別利益合計	79,936	8,538
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△96,741	90,918
法人税、住民税及び事業税	3,562	22,906
法人税等調整額	△2,479	△801
法人税等合計	1,082	22,104
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△97,824	68,813
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,744	115
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△100,569	68,698

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△97,824	68,813
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△213,684	49,379
為替換算調整勘定	△9,070	3,431
その他の包括利益合計	△222,754	52,811
四半期包括利益	△320,579	121,624
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△323,193	120,780
非支配株主に係る四半期包括利益	2,614	844

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△96,741	90,918
減価償却費	7,266	6,326
のれん償却額	32,584	32,584
株式報酬費用	14,859	6,816
新株予約権戻入益	△36	△8,538
賞与引当金の増減額(△は減少)	14,542	12,850
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	1,484	650
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△10,977	—
投資事業組合運用損益(△は益)	—	2,721
投資有価証券売却損益(△は益)	△79,900	—
受取利息及び受取配当金	△15,921	△453
支払利息	22	20
為替差損益(△は益)	10,349	△126,017
売上債権の増減額(△は増加)	475,243	△78,290
たな卸資産の増減額(△は増加)	△90,687	△14,832
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△148,696	△63,540
仕入債務の増減額(△は減少)	△42,267	146,181
その他の流動負債の増減額(△は減少)	1,118	△7,354
その他	2,011	△183
小計	74,254	△139
利息及び配当金の受取額	16,158	475
利息の支払額	△22	△20
法人税等の支払額	△50,180	△434
営業活動によるキャッシュ・フロー	40,208	△118
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△2,918	△1,118
資産除去債務の履行による支出	—	△7,546
敷金の差入による支出	△960	△28
敷金の回収による収入	1,076	30,923
投資有価証券の売却による収入	1,583,960	—
投資有価証券の償還による収入	969	2,907
投資事業組合からの分配による収入	12,700	9,200
その他	129	142
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,594,956	34,480
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△97,290	△97,290
その他	△62	△59
財務活動によるキャッシュ・フロー	△97,353	△97,349
現金及び現金同等物に係る換算差額	△19,510	139,981
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,518,300	76,993
現金及び現金同等物の期首残高	5,329,928	6,732,242
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,848,229	6,809,235

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。